

## 令和元年度第1回カンボジア訪問活動予定表

訪問日 令和元年5月4日(土)～12日(日)

参加者 ◎足立泰敏 金田勝己 清水孝子 杉浦修 近藤伴和 海上明宏

現地応援 JSTスタッフ、通訳(タウリー セイハー ) 運転手(クリー )

宿泊地 フランジパニホテル RC有り Tel (855) 1658-1045

活動内容 堂本,近藤

4日 (土)	集合:8:00 出発ロビーベトナム航空会社カウンター前 出国 中部国際空港 → ハノイ空港 → シェムリアップ空港 ⇒ カフェモイモイ 10:15 (VN347) 13:00 15:25 (VN837) 17:10 打合せ・夕食
5日 (日)	〔午前〕バイヨン中学校:全員文化祭へ(見学・交流) ※写真作品の掲示(終了後学校へ寄贈) 〔午後〕ドイツ人経営のハーブ園見学(予約)
6日 (月)	〔午前〕バイヨン中学校:8年理科4時間〔杉浦〕 8年体育2時間〔金田〕 9年環境2時間〔足立〕 〔午後〕バイヨン中学校:7年音楽3クラス〔清水・足立・海上〕 写真撮影校内〔近藤・金田・杉浦〕 ※13:00～16:00 昼食を済ませての再出校
7日 (火)	〔午前〕バイヨン中学校:8年体育2時間〔金田〕 8年理科4時間〔杉浦〕 9年環境2時間〔足立〕 9年美術3時間〔海上〕 〔午後〕バイヨン中学校:7年音楽3時間〔清水〕 写真撮影校外〔近藤・金田・杉浦〕 小さな美術スクール訪問〔足立・海上〕
8日 (水)	〔午前〕バイヨン中学校:8年体育2時間〔金田〕 8年理科4時間〔杉浦〕 9年美術3時間〔海上〕 9年環境2時間〔足立〕 〔午後〕7年音楽3時間〔清水・杉浦〕 ※環境:アンコール遺跡現地事前調査 13:00～〔足立・海上・バイヨン教員・通訳・環境リーダー6名〕
9日 (木)	〔午前〕バイヨン中学校:8年体育2時間〔金田〕 8年理科4時間〔杉浦〕 9年美術3時間〔海上〕 〔午後〕バイヨン中学校:7年音楽3時間〔清水〕 7年環境2時間〔足立〕 写真撮影校外〔近藤・金田・杉浦〕
10日 (金)	〔午前〕バイヨン中学校:8年体育2時間〔金田〕 〔午後〕バイヨン中学校:7年環境2時間〔足立〕 〔清水帰国〕 シェムリアップ → ハノイ → 中部国際空港 20:45(VN842) 22:30 00:25 (VN346) 06:55 <u>18:45</u>
11日 (土)	〔午前〕バイヨン中学校:8年体育2時間〔金田〕 〔午後〕美術スクール作品受け取り〔足立・海上〕 トンレサップ湖水辺現地事前調査 8:30～ 〔足立・近藤・杉浦バイヨン教員・通訳・環境リーダー8名〕 〔午後〕フリー(帰国準備) シェムリアップ → ハノイ 20:45(VN842) 22:30 <u>18:45</u>
12日 (日)	〔帰国〕 ハノイ空港 → 中部国際空港 00:25(VN346) 6:55

- ◆別表の通り授業の割振表をつくってみました。バイヨン中の事情を考慮してありませんので現地で調整があると思ってください。また、授業時数、駒の配置等の修正・変更希望はお申し出ください。
- ◆午後の日程に3日間カレンダー用写真撮影の日程を入れました。近藤・金田・杉浦さんには特によくお願いします。 ※中学生の働いている姿の撮影(校長から推薦のあった生徒)
- ◆今回は、午前・午後授業と分かれたり、生徒を引率しての環境事前調査をしたりするので車を2台配車します。
- ◆授業案に基づきガイドの人数を増減させました。



## テーマ 家事を通して家族愛を深める生徒たち

文例

農村での家事労働は実に様々、長時間。学齢期前の子守や薪集めに始まり、中学生ともなると炊事・洗濯・調理は当然のこととして、男子においては田畑の耕作、家畜の世話などなど。家事労働を通して家族の一員としての存在感を確実に高めている。

### ① Tep Sowr (テップ サラム)

農業が好きだから、家でも学校でも水をかけるなどの世話をしている。

### ② Chhloeut Sreynong (クロエット スレイクン)

お店の手伝い 野菜、樹木の水やり

### ③ Kers Minea (キース ミネア)

家庭環境 父死去 3人兄妹 長兄は結婚して他所に居住 次兄は出家

難しいことではないので、炊事など楽しくやっている。野菜や樹木などの水やりもやっている。村

### ④ ワッタイ 家族が多い。長姉だから炊事、洗濯など家事全般を担っている。家族の一員として当然のこと。

### ⑤ ウィチカ 料理、清掃など、簡単なことだから家族の一員としてやっている。

## テーマ 将来への仕事への憧れ

教師・医者・警察官・観光ガイドなど、日常生活で視野に入っている仕事を後追いしようとしている生徒がほとんどであるなか、本校の特色ある教育実践の影響もあって、プロサッカー選手・プログラマー・デザイナーなどと、新たな世界を広げつつある生徒も出てきている。

### ① アール オーク 午前中は英語の塾へ行っている。将来の夢は英語の教師

家での手伝いは、薪つくりや料理。家族の幸せを願ってやっている。

### ② San Mokara (サン モカラ)

家庭環境 父、ホテルマン 母、遺跡関係の仕事 家でやっている事 洗濯、鶏(数十羽)の世話

将来の夢は、日本語の教師になって、村人たちに教えたい。

### ③ Aoum Vannak (アウン バナック)

末っ子なので、手伝いはあまりしていない。洗濯ぐらいはやっている。

将来の夢は、国語(クメール語)の教師。(リリンのクラス、リリンの影響も?) 作文も好き。

### ④ Pheop Vannak (ピアップ バナック)

将来の夢は、医師。そのために勉強をしっかりとやっている。家の仕事は、牛の世話。

### ⑤ フォア ヌフストラー 兄弟が多い(8人)。将来は、兵士になって国を守りたい。

### ⑥ サッカー授業

### ⑦ 運動会での放送係

### ⑧ 家庭科授業でのナップサックづくり(ミシンを使っての授業)

- 1月 運動会 入場行進、開会式 伝統武術の演技 伝統芸能の演技  
スタート、ゴール 帽子取り、騎馬戦
- 2月 学校における係活動 樹木に水やり 塵、ペットボトル集め 畑づくり ジャスミン茶づくり
- 3月 授業風景 オアシスによる授業の中の生徒の表情 理科 音楽 体育 家庭 数学
- 4月 授業風景 バイヨン中の先生による授業
- 5月 文化祭 得度式 伝統芸能 生徒の店、地域の方の店の風景
- 6月 放課時の生徒の様子 運動場での遊び 校舎内、木蔭での遊び 朝食?の談笑
- 7月 家庭での暮らし 牛の世話 家事分担 家族写真 農村風景 焼畑?
- 8月 将来への夢
- 9月 将来への夢
- 10月 外国との交流 スカイプでの授業
- 11月 環境問題への取り組み トンレサップ湖でのごみ拾い アンコールワット遺跡周辺のごみ拾い
- 12月 生徒を支える教師集団

[文例]

8月

観光開発か、環境保護かで揺れる観光都市シェムリアップ。しかし、急増する生活ごみ処理への市民意識は極めて低い。これら現状を踏まえる中、環境リーダーを中心として環境保護活動に動き始めた生徒たち。

※8月の美化活動(アンコールワット周辺)で、絵になる写真が撮れる見通し。

12月

チュム・ルー校長(48)のリーダーシップのもと15名の教師集団は、2013年の開校以来特色ある学校づくりを強力に推進してきている。彼らの言動は、513名の生徒を前に常に明るくエネルギッシュである。

### テーマ 家計を支えささえる生徒たち

カンボジアの田舎においては自給自足に近い生活を強いられている家庭も多く、まだまだ貧しい。教育より衣食住優先の日々の生活の中、家計の支えと自分自身の将来の夢の実現に向け、学校終了後夜10時まで働く生徒もいる。

#### ① パンクオン

午後は煉瓦運び、煉瓦積みのアルバイト。月50ドル位の収入。学費としてのほか、進学に備えてためている。ここで働いているのは、家の近くだからというのが一番の理由。将来の夢は、自動車の運転手。

② [3年生数名] 遺跡で土産物を買っている生徒 ※8月の訪問で撮影